

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック  
代表取締役社長 稲垣良次

2015. 4  
No.260

### “新入社員諸君”

入社おめでとうございます。みなさんは学生生活とも別れを告げ、社会人としてのスタートを切ったわけです。

まず始めにしなければならないことは、ここまで育てていただいた両親に感謝することです。両親のおかげでここにあなたたちの生があり、たくさんの苦勞を乗り越えてここまで育てていただいたことに「ありがとうございます」と声を発してお礼を言つて下さい。

イナテックに入社した新入社員諸君に言いたいことは、〃与ええられた仕事を全力で一所懸命行う。そして周りの人たちが感動するような行動をする。〃ということなのです。

イチロー選手が、日米通算四〇〇〇本安打を達成した時、

『小さなことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道』と言っていました。道を極めた人の言葉は味わい深いものがあります。新入社員諸君！いっしょに頑張つていきましょう。

### “おそうじ”は仕事

イナテックでは毎朝二十分間清掃を全員で行っております。

お蔭様で業績は好調で、お客様からの発注量が増えて来ているラインが多くなってきました。

そんな朝の二十分間掃除の時間帯に“おそうじ”をやめて、ラインを稼働させている人たちがいますが、それは間違いです。“おそうじ”は仕事なのです。忙しい時間だからこそ“おそうじ”を通して、機械に手を入れるのです。まさしく『清掃は点検なり』なのです。

なぜここにボルトが落ちているのか  
なぜここに油がこぼれているのか  
なぜここに切粉が飛んでいるのか

それらを改善し、故障の原因を取り去ることなのです。したがって“おそうじ”は仕事なのです。

もう一つ大切なことは機械や現場がきたないということは『心がすさんでいる』ことなんです。これは一番さびしいことです。心豊かに高度な仕事をしようではありませんか。おそうじは仕事です。手を抜いてはいけません。

### “TPM(整理整頓)も仕事です”

忙しいからといってTPM活動や整理・整頓に手を抜く人がいます。おそうじと同じです。整理・整頓を常に行っていないと、

さがすムダ  
見つからないからもう一度作るムダ  
手順を間違えるムダ

旧版で仕事をして会社を潰してしまう大失敗

ムダなものをダブって買ってしまふムダ 等々  
このような沢山のムダが発生し、忙しい時にもっとムダな時間をとってしまうことになってしまふのです。

## 「イナテック木鶏同好会」

イナテック木鶏同好会が6月3日・4日にキックオフを行います。

誰でも(正社員・契約・派遣・シルバーさんも)参加できます。

毎週木曜日に1時間で行います。イナテック社内の人と『致知』のテーマを議題としてフリートークをしています。

ここで、参加者の感想を一部紹介させていただきます。

グエン ヴァン ヒュー君

『守田さんと長岡さんの話を読んで人の努力は限りがありません。守田さんは六九歳から走り始め、長岡さんは八十才から水泳を始め世界新記録を達成しましたということを考えてみると、何歳でも、夢を持つて一生懸命頑張れば成功するはずですよ。

仕事に関しては、若い人は頭が早く、年を取った人は2倍時間がかかりますが成功することができます。ようするに年齢のせいではなく自分のせいなんです、もしやりたい事が

あれば何歳でも遅くない。自分の未来は自分で広めます。』(原文のまま)

早川次長さん

『苦は楽のため、楽は苦のため』の話をした際、平野さん、内野さんの波乱万丈の人生を聞かせてもらい、自分の平々凡々の人生が薄っぺらく感じた。特に内野さんは、今まで家庭で色々なことがあり、つらいことがたくさんあったが

「今は幸せです」と言っていたことがうれしかった」

兩名ともなんとすばらしい感想でしょう。

このようなフリートークが木鶏同好会の良さなのです。

皆さんお誘い合わせの上、参加して下さい。

## 二三

松潤邊、携杖獨行、立處、雲生破衲。竹窓下、枕書高臥、覺時、月侵寒氈。

「松潤の辺、杖を携えて独行すれば、立つ処、雲は破衲に生ず。竹窓の下、書を枕として高臥すれば、覺むる時、月は寒氈を侵す。」

\*「侵」——内閣文庫本「浸」に作る。

一 松潤——松の茂る谷間の川。二 破衲——破れ衣。「衲」は僧衣。三 寒氈——粗末な敷物。破れたたみ。

松の茂った谷間の川のあたりを、杖を引いて独り散歩すると、立ち止まったところでは、白雲が破れごろもにまつわり湧く。また、竹の茂った窓のもとで、書物を枕にして安らかに眠ると、目覚めたときには、明月の光が破れたたみに差し込んでいる。(時にはかかる清閑の境にあって、身心を養い俗塵を一洗すべしというのであろう)。

